

様式(細則 5-2)

令和 2 年 11 月 20 日

浜田市議会議長
川 神 裕 司 様

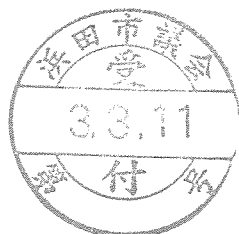
議員名 岡 本 正 友 (印)

調 査 研 究 活 動 報 告 書

下記のとおり調査研究のため視察等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 令和 2 年 11 月 13 日 (水) 13 : 30 ~ 15 : 30
2. 視察内容
 - 松江市の母子手帳アプリの導入と利用状況
 - 同上 子育てに関する相談体制
 - 同上 子育て支援に関する発信の手段
3. 視察先
 - 松江市役所
 - 担当課 ; 子育て支援課 子育て支援センター
 - 職員名 : 峯 彰子 センター長 石倉 麻子 子育て保健課長
4. 調査経費 8,005 円
(経費内訳 JR 7,500 円、 タクシー代 505 円 ※1,010 円の 1/2)
5. 調査研究活動の概要



【視察の概要】

各自治体の母子手帳アプリについての質問事項

○母子手帳アプリの導入や利用状況についてご教示いただきたい。

○子育てに関する相談体制についてご教示いただきたい。

○子育て支援に関する情報発信の手段についてご教示いただきたい。

R2年11月13日

担当議員： ①小川 稔 宏 ②岡本 正 友 (記入者) 岡本 正 友	
視察先： 松 江 市	担当課： 子育て支援課子育て支援センター 職員名： 峯 彰子 センター長 石倉麻子 子育て保健係長
質問 1 提携アプリについて	・ NTT ・ 母子モ ・ その他
質問 2 機能について 基本の機能と市独自機能など	①市が配信する情報 ・ 健康診査や予防接種、子育て支援事業や各種子育て支援制度の案内など→無料配信(母子手帳を貰う時などに登録) <企業有料配信で、個別受信可能 24 万円→市導入せず> ②企業や医療機関等が発信する情報 ・ 胎児の週数、子どもの月齢に応じて医師や専門家の監修のもと作成された育児等に役立つ情報発信。また、子育て Q&A など掲載
質問 3 予算について	・ NTT→無料 NPO 法人の紹介 ■ オンライン活用 ・ 市公式 Facebook や twitter を活用した情報発信 【写真を活用して、子育て情報を配信中。今後、各種教室・相談事業で啓発していた内容(離乳食作り、ブラッシング、親子のふれあい遊びの実演)を動画発信し、参加せずとも必要な情報が得られる予定】まつえ子育て AI コンシェルジュ事業 200 万円)子育てに関する悩みを LINE 上で相談できる。開始に向けて準備中(2 月)
質問 4 利用状況について	登録者数 平成 30 年度末 856 人 令和元年度末 1,206 人

<p>質問 5 育児相談体制について アプリを使つての相談が可能か。また不可能であれば、どのような方法で行っているか (SNS の利用など)</p>	<p>①母子手帳アプリでの相談はできない。 ②ビデオ通話によりお互いの顔を見ながら対応できる、オンラインでの個別相談・健康指導を実施。市がタブレット購入し、スマホと対話 事業：オンラインでの個別相談・健康指導を直営で実施。 対象：オンラインでの個別相談・健康指導を希望する子の親等、妊産婦 実施方法：タブレットにて、アプリ(Webex)を活用 周知：市 HP 等で情報提供をし、希望者と日時を調整 1 件あたり 30 分程度 職員勤務時間内とする ※プライバシー保護のため、相談は執務室以外の個室で行う</p>
--	---

<p>質問 6 利用者の評価について</p>	<p>・登録者数をもって評価とする。</p>
<p>質問 7 アプリ導入後の成果について</p>	<p>利用者からの意見 ・妊娠週数、子の月齢に応じたタイムリーな情報を得ることができる。 ・プレパパ・プレママ教室など各種教室への参加のきっかけとなった。</p>
<p>質問 8 課題について</p>	<p>・企業有料配信で、個別受信可能 ↓ ↓ 導入費用 24 万円 ・有料サービスである随時配信の導入について検討。</p>

その他

- ・子育て支援に関する情報発信の手段

■オンライン活用

- ・市公式 Facebook や twitter を活用した情報発信
- ・悩みを LINE 上で相談できるシステム。開始に向けて準備中(2 月)

松江市の積極的な取り組みに触れ、大いに参考になった有意義な視察であった。